

「せまりくるジオハザードー関東の自然災害ー」概要

期日：平成30年11月18日（日）13:00～17:30、終了後大学周辺で懇親会を開催

場所：早稲田大学教育学部 早稲田キャンパス 6号館 001教室

〒169-8050 新宿区西早稲田1-6-1 東京メトロ東西線 早稲田駅から徒歩5分

アクセス案内 <https://www.waseda.jp/top/access/waseda-campus>

キャンパス案内 <https://waseda.app.box.com/s/ctvnsi6nckz4yk9kkrch64av0od0ai9t>

対象：日本地質学会会員および一般（非会員）

参加費：無料、事前申し込み不要

懇親会：会費4,000円程度（当日支払）、事前申し込み必要、締め切り11月9日（金）

申し込みはEメールで kanto@geosociety.jp まで（氏名、所属をご記入下さい）

要旨集：有料（一般1,000円、学生500円）

CPD単位：取得可能（4単位）

プログラム

13:00～13:10 開会あいさつ

13:10～13:55 東大地震研究所 平田直 教授

「最近の関東の地震活動と首都圏の地震災害」

13:55～14:40 茨城大学 小荒井衛 教授

「千葉県北部の災害特性ー過去の斜面・地盤災害の視点からー」

14:40～15:25 早稲田大学 久保純子 教授

「低地の地形と水害」

15:25～15:35 休憩

15:35～16:20 国交省富士砂防事務所 杉本宏之 所長

「富士山の噴火に備えた土砂災害対策」

16:20～17:05 静岡大学防災総合センター 牛山素行 教授

「地域を知り、防災を考えるー最近の豪雨災害事例から学ぶことー」

17:45-17:50 閉会の挨拶

18:00頃～懇親会